

●長寿の秘訣

建材、土木、化成品の3分野で、創業以来、他社にはない新商品を次々に提供してきた。あっと言わせるような商品はなくても、顧客が喜び、顧客の課題を解決する製品を貪欲に送り出す同社の姿勢は、時代を超えて支持された。リスクを恐れ、受け身になりがちな時代にあって、創業時の精神が受け継がれているのも、現状に甘んじない不断の改革努力と高い挑戦意欲の賜物。フジモリ産業のような活力あふれる企業が、令和の時代を切り拓く。

70th

1951 - 2021

FUJIMORI

ANNIVERSARY

70周年ロゴマーク

●会社概要

設立：1951（昭和26）年3月

所在地：東京都新宿区西新宿一丁目23番7号新宿ファーストウエスト10階

事業内容：1. プラスチック原料・製品並びに関連機械の国内販売及び貿易
2. 建築・土木工事用資材の製造・販売並びに工事

資本金：3億320万円

売上高：294億円（2019年度）

社員数：235名（2020年4月1日現在）

URL：<https://www.fujimori.co.jp/>



関東工場（茨城県）

題解決型人材の育成によるところが大きい。改革を主導した矢島取締役は「もう一段の飛躍を目指すためには、社員に自信と力を持つてもらうことが大事。何事も主体的に問題解決できる人材を旗印に、事業部単位で改革のプロジェクトチームを作り全社に波及させていった」と説明する。やがて縦割り意識が取り払われ、組織を横断した活発な意見交換と情報共有が進み、社内に活気が満ち始めた。「ようやく当社の文化として定着してきた」（同）という。直近まで7期連続で増収増益を達成し、一連の社内改革によって同社が新たな成長軌道に入ったのは確かだ。

トンネル防水シートで強みを持つ土木部門が、高品質で長期間耐久性を必要とするコンクリート構造物を養生するため保水テープの開発や施工管理をより正確かつ効率的に行うためのICT機能を搭載した施工管理システムの提案を開始するほか、化成品部門において医療機器などで使われる滅菌包装材料の開発や従来プラスチックパッケージに現代の技術を融合し環境に優しいパッケージ作りに取り組んでいる。「さらに建材商品に樹脂を使うとか、3つの事業体を融合させた展開を進める」（同）一方で、2月、社員の更なる知的生産性向上を目的に本社を新宿に移転し、働く環境もしっかり整えた。創業100年に向けたフジモリ産業の快進撃が始まりそうだ。